

## 第 99 回(H28 年度第 2 回)MT 委員会議事録

日時: 2016 年 5 月 17 日 15:00–15:40

場所: RIBF 棟 2F 小会議室

出席: 酒井<sup>a</sup>(委員長)、阿部<sup>a</sup>、福西<sup>a</sup>、加瀬<sup>a</sup>、和田<sup>c</sup>、森本<sup>a</sup>、奥野<sup>a</sup>、櫻井<sup>a</sup>、矢向<sup>b</sup>、上野<sup>a</sup>、上坂<sup>a</sup>、  
上叢<sup>a</sup>、若杉<sup>a</sup>、吉田光<sup>a</sup>、山口<sup>b</sup>、今井<sup>d,†</sup>、下浦<sup>b,†</sup>、宮武<sup>c,†</sup>、本林<sup>a,†</sup>、吉田敦<sup>a,†</sup>、大津<sup>a,†</sup>、米田<sup>a</sup>  
欠席: 延與<sup>a,†</sup>、上垣外<sup>a</sup>、磯部<sup>d,†</sup>、羽場<sup>a,†</sup>、森田<sup>a,†</sup>、田中<sup>a,†</sup>、馬淵<sup>a,†</sup>

<sup>a</sup>RNC / <sup>b</sup>CNS / <sup>c</sup>KEK / <sup>d</sup>RIBF-UEC / <sup>†</sup>Observer

(順不同・敬称略。以下同様)

### 【報告】

#### 1. MT 実施状況(米田)

MT の実施状況について報告があった。<sup>238</sup>U で一般公開前日まで SRC-BigRIPS 実験を実施し、一般公開中、生物照射実験を実施した。その後 <sup>124</sup>Xe に切り替えて 5 月 6 日まで SRC-BigRIPS 実験課題を 1 件消化した。現在再び <sup>238</sup>U に切り替えて次の実験課題を開始するところである。

#### 2. MT スケジュール変更報告(米田)

MT スケジュールの変更について報告があった。4 月に実施した SRC-BigRIPS 実験 NP1312-RIBF113-01(大田, <sup>238</sup>U@345MeV/u)を半日延長し、その直後に予定していた加速器 MS をキャンセルした。4 月から 5 月にかけて実施した SRC-BigRIPS 実験 NP1312-SAMURAI22-01(村上, <sup>124</sup>Xe@345MeV/u)を、ビーム供給開始が早まったため半日前倒しで終了した。

	(before)	(after)
NP1312-RIBF113-01(Ota)	9am, 9Apr – 9pm, 21Apr	9am, 9Apr – 9am, 22Apr
MS-ACC16-01	9pm, 21Apr – 9am, 22Apr	(cancelled)
NP1312-SAMURAI22-01(Murakami)	9pm, 30Apr – 9pm, 6May	9pm, 29Apr – 9am, 6May

RILAC 単独実験 ML1501-LINAC21-02 を、加速器トラブルによる停止があったため 1.5 日延長した。その後の 5 月実施予定の RILAC 単独実験を 1 日遅らせた。NP1512-LINAC23-01(木村, <sup>36</sup>Ar @ 3.7MeV/u, GARIS2)を 4 時間延長した。

	(before)	(after)
ML1501-LINAC21-02(Eichler)	9am, 16Apr – 9pm, 5May	9am, 16Apr – 9am, 7May
NP1512-LINAC23-01(Kimura)	9am, 12May – 9am, 15May	9am, 13May – 1pm, 16May
NP1512-LINAC7R1(Schury)	9am, 21May – 9am, 27May	9am, 22May – 9am, 28May
NP1512-LINAC24(Ito)	9am, 28May – 9am, 30May	9am, 29May – 9am, 31May

AVF 単独実験 RI0702-AVF4-57(羽場, d@12MeV/u, AVF-C03)を、RILAC2 加速との干渉を減らすように半日前倒しし、加速器トラブル分 3 時間延長して実施した。

	(before)	(after)
RI0702-AVF4-57(Haba)	9pm, 8May – 9pm, 10May	9am, 8May – noon, 10May

### 3. 加速器運転報告(福西)

加速器の運転状況について報告があった。 $^{124}\text{Xe}$  ビームを4月28日からSRC-BigRIPS 実験に供給した。最大強度は101.9 pnA で、予定より前倒して供給開始したこともあり可用度は105.1%と高く、安定してビームを供給することができた。その後、 $^{238}\text{U}$  ビーム加速調整前に5月9日から12日にかけて、RRC のメンテナンスを実施した。RRC の真空度が上がらない症状の原因のひとつと考えられていた MDC1、MDC2 の損傷具合を確認したところ、ねじが溶け落ちた形跡があるなど損傷甚大と判断し、真空槽をあけて交換作業を行なった。現在約3日遅れでビームを供給している。6月後半の $^{18}\text{O}$  ビーム供給に向けて、これまで10GHzのECR イオン源からイオン供給していたものを超伝導イオン源から供給することにより大ビーム電流を実現できるか、ウランマシンタイムと並行する形でマシンスタディを実施したい。イオン源からの取り出し電流は約3倍大きい、AVF でどれだけを加速取り出しできるか評価する必要がある。

### 4. BigRIPS 運転報告(吉田)

BigRIPS の運転状況について報告があった。4月は、マシンスタディとMT 1件に、 $^{238}\text{U}$  ビームからSn 同位体のビームを生成して供給した。5月の前半は、 $^{124}\text{Xe}$  からSn 同位体のビームを生成して供給した。大きなトラブルはなく、順調に供給できた。

### 5. PAC 進捗状況(米田)

PAC の進捗について、以下の報告があった。

- ・ 17th NP-PAC:(12/1 - 3)

Call for Proposals は7月、課題申請締め切り10月上旬(10/11あたり)の方針。次回以降、課題提出締め切り後の差し替えは受け付けない。

- ・ 12th ML-PAC:2月16日、17日に開催した。次回は未定。今年度は2回開催の見込み。
- ・ 4th In-PAC:1月13日に開催した。次回は未定。

## 【議題】

### 1. 前回議事録承認(酒井)

### 2. 2016年度上期MTスケジュール変更(米田)

共用促進より、2016年度上期のMTスケジュールの一部変更が提案され、審議された。6月のRILAC 単独実験をすべて1日遅らせる提案については、委員から特に意見は寄せられなかった。SRC-BigRIPS 実験が約3日遅れになることへの対応については、PAC承認課題、ImPACT 課題が優先で、キャンセルする課題の候補としてはマシンスタディから考える基本方針を確認した。

### 3. FY2016年間MTスケジュール(酒井)

来年度のMTスケジュール概要の案が共用促進より示され、意見の聴取が行われた。ビームタイム割り当て募集の際には、秋のSRC-BigRIPS 実験のビーム種候補を $^{238}\text{U}$  と $^{48}\text{Ca}$  とする方針が確認された。募集は6月中旬に出し、7月中に下期ビームタイム案を編成する。12月から2月にかけて、吸収式冷凍

機の更新や冷却水ポンプの更新など大型工事が予定されている。工事スケジュールが決定するのはしばらく先なので、ビームタイム割り当て時は工期を仮定して割り当てを行い、必要があれば後日再調整する方針とする。

#### 4. 次回以降 MT 委員会の日程

- 次回 MT 委員会は 6/14 (第 2 火曜日) 15:00 - で調整する。
- 次々回 MT 委員会は 7/12 (第 2 火曜日) 15:00 - で調整する。

(以上)